

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公表番号】特表2010-510315(P2010-510315A)

【公表日】平成22年4月2日(2010.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-013

【出願番号】特願2009-538410(P2009-538410)

【国際特許分類】

C 0 7 K	14/78	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	14/78	Z N A
C 1 2 N	15/00	A
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 K	47/42	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	35/00	

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月9日(2010.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0074

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0074】

フィブロネクチンベースのスキヤフォールドタンパク質は、好ましくは「10Fn3」スキヤフォールドであり、これは、溶媒露出ループの1つ以上、特にBCループ(アミノ酸23-30)、DEループ(アミノ酸52-56)およびFGループ(アミノ酸77-87)と同定される3つのループの1つ以上にランダム化または突然変異が施されている、ヒトフィブロネクチントリプチルタンパク質の第10モジュールに基づくポリペプチド変種を意味する(番号付けスキームはヒトフィブロネクチントリプチルメインの野生型第10モジュールでの配列:VSDVP RDLEVVAATPTSLIISWDAPAVTVRYRITYGETGGNSPVQEFTVPGSKSTATISGLKPGVDYTITVYAVTGRGDSPASS KPISINYRT(配列番号1)に基づく)。フィブロネクチンベースのスキヤフォールドタンパク質は、好ましくは、配列番号1に基づく。